

ふれあい

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく

自分のよさを生かして

未来を創ろうとするしゃちっ子」の育成

令和6年7月24日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする

アップデートしよう（未来を創る子どもたちのために）

夏休みに突入 終業式ではありませんが…

もくもくと空高くで自己主張している入道雲も、どの花よりも高く伸び太陽に向かい合うひまわりも、夏本番と言っているようです。夏は暑いと分かっていますが、この日差しの強さには、30分も耐えられないような気がします。いよいよ夏休みに突入しました。本校は前期・後期の2期制ですので、終業式はないのですが、子どもたちはひとまず終わったという気持ちではないでしょう



か。これまでの教育活動に、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

前期が始まって、約4か月。歓迎遠足や修学旅行、宿泊体験学習などの行事から、日頃の授業、クラブ活動や委員会活動など、子どもたちが頑張っ、成長し続ける姿を見てきました。一人一人の生き生きとした笑顔に、私たち教職員はエネルギーをもらい、頑張ることができました。この仕事のすばらしさに改めて実感したところです。

夏休み直前には、本校の特色である、研究発表会も盛会のうちに終わることができました。2日間の参観者数は事前申し込みだけで、のべ400人に迫る勢いでした。これまで、子どもたちのためにと考え取り組んできた研究が、多くの参観者に披露することができ、意見をもらったり、質問してもらったりすることによって、さらに実り多きものとなっていきます。これからも楽しみです。私たちの研究は、子どもたちの力を付けることが大きな目的です。子どもたちのさらなる伸びを期待します。

ボランティアで運営にご参加いただきました保護者の皆様、暑い中でのサポートありがとうございました。安心して開催できたのはサポートのおかげと心より感謝申し上げます。

気を付けてください 周りには危険がいっぱい…

夏休みになると、子どもたちの痛ましいニュースがよく聞かれるようになります。

水の事故については、自分たちだけでは川に行かないことが大事です。川遊びは大変危険ですし、死亡事故もよく聞かれます。また、佐賀県はクリークやため池も多く、釣りに行って事故にあうケースもあるようです。十分に気を付けてほしいと思います。

交通事故については、信号を守らなかったり、飛び出したりするのが危ないようです。以前にも学校だよりでご紹介しましたが、その後も、登下校中に信号を守らず、危なかったというお叱りのご連絡をいただくことがありました。特に低学年の子どもたちに多いようです。夏休み中にお出かけする際など、信号を守ることにについて実際の場でお話しいただければと思います。高学年は自転車の乗り方をお話しいただければと思います。最近は大人を含めて、被害・加害の両面で自転車の事故も増えているようですので。

不審者につきましても、ぜひご家庭でもお話しいただければと思います。人通りの少ないところは一人では通らないとか、公園やスーパー、大型ショッピングセンターのトイレには一人で行かないとか、一人で留守番をしているときには来客対応をしないとか、身近にある危険をしっかりと理解して行動させたいものです。不審者と出会ったなどの情報はまず警察に連絡することが大切です。初動が早ければ早いほど、解決に近くなると言われています。

子どもたちが危険な目に合わず、楽しい夏休みを送ることを願っています。夏休み明けの8月28日には元気な姿で会えることを楽しみにしています。

